

エリマネ ニュース

第52号

横浜深谷台小学校エリアの広報

発行日：H29年7月31日

発行者：深谷台

地域運営協議会

連絡先：横浜深谷台小学校内

地域交流室

TEL：392-5735

<http://www.drsansan.jp>

協議会今年度の合言葉

出来ることから始めよう!

大きな目標、夢のようなビジョン…それもいいけれど、近い将来を見据えて、具体的に動いてみよう、「出来ることから始めよう」と期せずして同じような言葉ができました。

出来ること その1～子ども達へ3つの支援を～

ここ数年は高齢者の安心安全や防災について考えてきました。が、ふと見ると学校も新しく生まれ変わり、子どもたちの姿が多くなったような気がします。身近な子どもたちはどうなっているのだろう、何か具体的にできることで動けば子どもの姿が見えてくるのでは…と

- ・遊びの支援(プレイパークやおもちゃの出前、子ども将棋もある)
 - ・学習の支援(身近で出来るといいね)
 - ・食の支援(成長期の子どもたちにしっかり食べてほしいね、何かできれば…)
- などの声があがりました。



出来ること その2～見守り、駆け付け～

電気の使用量による高齢者の見守り実験が終了しました。でも見守りは必要なこと、地域でつづきたいね…とボランティアバンク・えんで「ドリーム SOS」を立ち上げ、見守りと駆け付けの仕組みを検討中です。

完璧な仕組みができるまで、出来ることから、スタートします。

出来ること その3～協議会の活性化～

協議を重ねて出来たことも多いけれど、そろそろマンネリに?

そんな時に永田代表の提案があり、協議会の時間を延長して、内外の声や情報を聞く場を設けることになりました。きっと新しい風が吹いて、協議会もさらに活性化することでしょう。





注目されています

ドリームハイツのまちづくりや夢みん、ふらっとステーションのコミュニティ・カフェが注目されて久しいですが、最近では少し違った視点での取材、見学や研修などができました。そのいくつかを紹介して、これからのハイツについて一緒に考えていただけたらうれしいです。

6月21日(水)BS日テレ「深層NEWS」でドリームハイツが紹介されました。40年を過ぎたニュータウンの課題と再生の可能性を探るまじめな番組です。ハイツは生き生きと過ごす高齢の方々の姿と声が映し出され、互いのつながりや支え合いが充実した地域という今の良さが紹介されました。二人の専門家から今後に向けてのコメントがありました。ハイツではすでにやっている団地周辺との連携が大切、行政はハードだけではなく人への支援もする必要がある、若い人が入ってくる仕組み(学生さんにシェアハウスのすすめなど)、ビジネスの視点やエリアマネジメントの仕組みも欠かせない、など。【番組録画ビデオの貸し出しをします。夢みん、市ハイツ管理組合、県ハイツ自治会事務所にお問い合わせください。】



7.13 夢みんにて

7月6日、静岡市駿河区自治会連合会から23名の自治会長の方たちがバスで見学に来られました。行政からの要請を受けての自治会中心の活動と、ハイツの住民主体の活動と継続に、一番の違いを感じられたようです。とても熱心に質問をされ、ふらっとのランチを喜んでおられました。



七夕飾りの下で。すぎのこ会

7月13日、群馬県高崎市から夢みんのような居場所を立ち上げたいので、と20人の自治会町内会の会長さんたちが、見学に来られました。立ち上げ時の呼びかけや、広報の仕方、ボランティアの集め方、お金のこと、運営の方法など熱心に聞いて帰られました。(よい居場所ができますように)



ぽっぽの家で

11月には内閣官房人事部が幹部候補生の研修でハイツのNPOを学びに来られます。少子高齢化にNPOがどのような役割を担い、これからも果たしていくのか、現場を見てもらい討論の場を持ちます。これからの国を動かす人たちに、何を伝え、何を学んでもらうのか、しっかりと用意をして臨もうと準備中です。

スーツ姿の男性数人が繰り返しハイツ内を探索しておられるのを、見かけたことはありませんか。(株)エーザイ知創部の方々に、高齢化するハイツの住民中心のまちづくりに関心を寄せ、企業として応援できることを探したい、というのです。企業は結局は利益を求めて入ってくるのでは、と心配される向きがあるかと思いますが、あくまでも住民主体に、という信念は強く、住民の幸せが最後は会社の利益にもつながり、共にウインウインに、という長—い道のりは覚悟の上…のようです。

地域にどんな風が吹き込み、ハイツがどのように再生していくのか…楽しみ！?



く子のどこでも行きます② 市ドリームハイツ自治会 会長 市橋さんにインタビュー

第二回目は身近な自治会について、今更聞けないなど疑問に思うことを中心に、市ドリームハイツ自治会長の市橋さんからお話を伺って学んだことを皆様と共有させていただきます。

① 自治会と管理組合の違いは？

自治会とは住民による住民のための組織で、住民が安心、安全、快適な生活を送れるように自主的に作られた任意団体だということでした。これに対して、管理組合は法律に基づいて構成された団体であり集合住宅の建物及び付属設備等を維持管理する義務を持ちます。ハイツの場合はどちらも居住者による自主運営組織となっているそうです。しかしながら、自治会と管理組合は役割と機能がそれぞれ異なるので、電話番号及び事務室は別々になります。(役員の方達にとっては知ってて当然のことなのかもしれませんが、意外と一般住民は知らなかったりするものです。)



市ハイツの松本元藏様提供

② 自治会への関心度は？

市ハイツでは全戸の90%以上の世帯が自治会に加入しており、戸塚区内の自治会加入平均70%を遥かに上回っています。残念ながら自治会総会への出席率(委任状提出での参加を除外)となると数値的には10%前後となりますが、これも区内平均から見れば悪くはない数字だそうです。自治会加入率と自治会総会出席率だけで自治会への関心度を評価してはいけないのですが、参考データにはなりそうです。

③ 情報の共有・伝達方法を改めて確認！

＜自治会→住民の方へ＞

必要な情報を必要な人々にタイムリーに伝える手段は何か？ってことなのですが、市ハイツでは自治会から居住者への情報伝達ツールは主として以下の3つの方法です。

- ① 回覧板:ご近所に板にクリップされた情報誌を順番に回す昔ながらの方法
- ② 各棟1階の掲示板:これは学校、商業施設、企業など、幅広く使われている方法
- ③ 市ドリームハイツニュース:生活密着型情報が掲載されている冊子で毎月各郵便ポストに投函されます

＜住民→自治会(管理組合も含む)＞

住民からの苦情、提案、要望、質問などはどこに伝えれば良いのか？

受付窓口:自治会室、管理事務所(自治会か管理組合かどちらの管轄か分からない場合は管理事務所の方)、各階の評議員、各棟の役員となっているそうです

また、昔から管理棟内に設置されている投書箱も健在です。(自治会用、管理組合用別々にあります。→添付写真参照ください。)

寄せられた声は他の住民の方の協力を得られたり、注意を喚起するきっかけとなるので個人情報の守秘に留意した上でより有効に活用していただくと住民全体の意識の活性化にも繋がります。



④ ドリームハイツ及び自治会の今後の課題

国として懸念材料である少子高齢化の波は避けて通ることができず、これはドリームハイツの自治会、周辺地域としても取り組むべき課題であるとのこと。ただ、幸いなことは、ドリームハイツの空室率は極めて低く、加えて住民主体の福祉を始めとして様々な地域活動が盛んであることから、築44年を経た大型団地の成功例としてTVでも紹介されたそうです。



あとがき

さて、私たちは今このほぼ平和な環境で特に

意識することなく日々の生活を送っているわけですが、ここに至るまで或いはこれを維持するために自治会、管理組合を始め各種活動団体の方々の日々の努力、忍耐、リーダーシップあってのことと思うと感慨無量です。

最後になりましたが、このインタビューを快諾し、ご協力くださった市橋さんに心よりお礼を申し上げます。

7月1日オープン

横浜市深谷俣野地域ケアプラザ



環状4号線沿いに新設したケアプラザは、狭い敷地を巧く工夫したコンパクトな4階建てでした。原宿地域ケアプラザとの違いはデイサービスがない事です。「住み慣れた街で安心して暮らせることが出来る地域づくりを皆さんと共に」との温かい気持ちが伝わってきました。

施設使用

地域のボランティア活動が活発に行われることを応援しています。福祉保健活動でのイベント、打ち合わせ、会議室としてご使用ください。

使用には横浜市地域ケアプラザ利用団体登録申込書の提出が必要です。団体登録は原則5名以上です。禁酒、禁煙、個人での部屋使用はできません。

多目的ルーム・調理室・ボランティアルーム・地域ケアルームがあります。

相談窓口

よろず相談の窓口です。話す内容が聞こえないように配慮した相談室が2部屋あります。電話でも相談は可能です。

例：介護・子育て・障害の相談、車椅子を借りたい、引っ越して来たけれど友達がいない、こんなボランティア活動を始めたい、日常生活面での不安、ちょっと気がかりな近所の状態などなど。相談後は必要に応じて他のサービスに繋がります。



相談窓口	☎045-851-0551
開館時間	月曜日から土曜日 9:00~21:00 日曜日・祭日 9:00~17:00
休館日	第3金曜日(館内点検日) 年末年始(12月29日~1月3日)



ほっと理容室

(予約優先)

P有り TEL 045-852-8550

定休日：毎週火曜日、第2、3月曜日

営業時間：8:30~19:00

横浜薬大南門(旧ランド坂下)バス停のすぐそば

大人 3000円 大学生 2800円 高校生 2500円

中学生 2200円 女性顔そり 1800円

小学生以下 1300円(カットのみ) 出張理容 3500円(カットのみ)



— あとがき —

ハイツには、常に「ここを何とかせにや」と考えている人達が環境も生活面での課題も克服してきた。タフで粘り強いエネルギーの成果を見聞きするにつけ「えらいなー」と感心する。私は「おっくう」が増えている。一番は家事だ。切りがつかないのが切ない。サンデー毎日が(・▽・)イ休!!と思う年齢になった。(え)

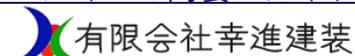
広告

お住まいの塗装・リフォーム

15の機能性断熱塗材—**ガイナ**

☑冷暖房の効率アップ ☑防音 ☑消臭 ☑防露

マンションの内装にガイナがお勧めです



有限会社幸進建装

住所 横浜市戸塚区俣野町1366

電話 045-852-7005

幸進建装で検索



訪問介護ヘルパーさん 急募 !!

時給：1,150円 ~ 1,710円 (如遇改善手当含む。介護内容に応じて)

手当：時間外手当：(時給の1.25倍増し)

休日(土、日、祝祭日)手当：(時給の1.35倍増し)

賞与：(年1回支給)、その他如遇改善手当、諸手当、資格取得支援制度あり。

(勤務形態、他事業所掛け持ちも、ご相談に応じます)

訪問介護事業所

NPO 法人「ふれあいドリーム」

☎045-(853)-3705

★ <http://www.ac.auone-net.jp/~fureai-d/> ★